

永谷サイダー「巡り」 × 坪井食品

坪井食品さんって？

横浜市中区にある、食品会社です。創業120年も続いています。サイダーの他にこんにゃくやしらすを作っています。なんと、永谷小学校の給食の材料にも使われています。こんにゃくやしらすを作る機械でラムネも作るんですよ。

サイダーとラムネの違い

ビー玉入りのビンの形をしているのがラムネ、それ以外は、サイダーといいます。サイダーはリンゴ酒のシードルが語源と言われ、ラムネはレモネードと言われていた。



坪井裕平 社長
横浜出身

日本のサイダーの歴史

横浜にペリーが来て開港し新しい時代になりました。そして、外国からいろいろな文化が入りました。その時にサイダーもイギリスから入ってきました。

こんにゃくの作る機械でも作れる事がわかり横浜で日本最初のサイダーが作られました。オリツルサイダーはその頃から今まで作られ続けてきています。

サイダーって何🤔

サイダーは、砂糖液に香料やクエン酸などを加えたものと、炭酸水とを混ぜた飲み物です。



私は、普段の生活の中に興味を持てる人間になり、より豊かにしていきたいと思っていました。その中で永谷小の人たちがサイダーをつくるということで協力したいと思いました。自分のまちのことを知る、そこに住む人と働く人、歴史や日常の問題について気づいてもらったことを嬉しく思い、私の思いが逆に伝えられました。サイダーをつくるためにたくさんの大人たちが本気になっていることが伝わってほしいなと思いました。

